

4年 算数

画像ノート 15~28

P.18 たしかめよう

まねんスキル ⑧ をやろう

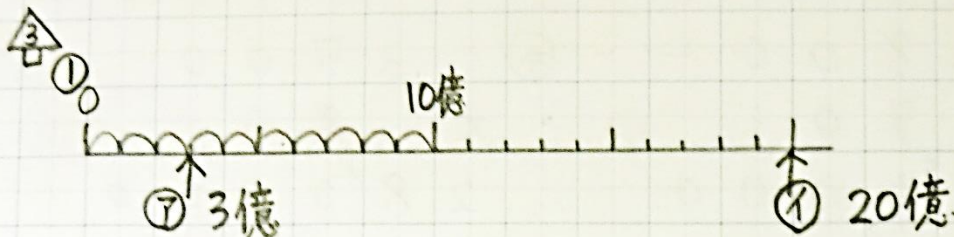
① 三億四百二十八万五千

* 一の位から
4つつ区切って読む

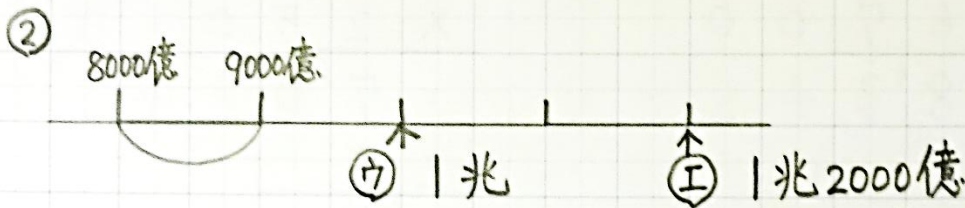
② 五兆二百四十億七千万

① 320億 ② 999999999999 ③ 10

* 1-トの4ページ
確認
必ずしん



* 0から10億まで目もりは10個
 $10 \div 10 = 1$ 1目もりは1億



* 1目もり1000億なので、1000億ずつふえる。

① 4億 10倍 → 40億 ② 1300億 10倍 → 1兆3000億
 $\frac{1}{10} \rightarrow 4000万$ $\frac{1}{10} \rightarrow 130億$

* 1-ト7ページを確認

$$\begin{array}{r} 481 \\ \times 703 \\ \hline \end{array}$$

理由

→ 481 × 700なので 481 × 7 × 100で
2けたずらして書かなくてはいいけない

$$\begin{array}{r} 1443 \\ 3367 \end{array}$$

から

グラフや表を使って調べよう (今までの復習)

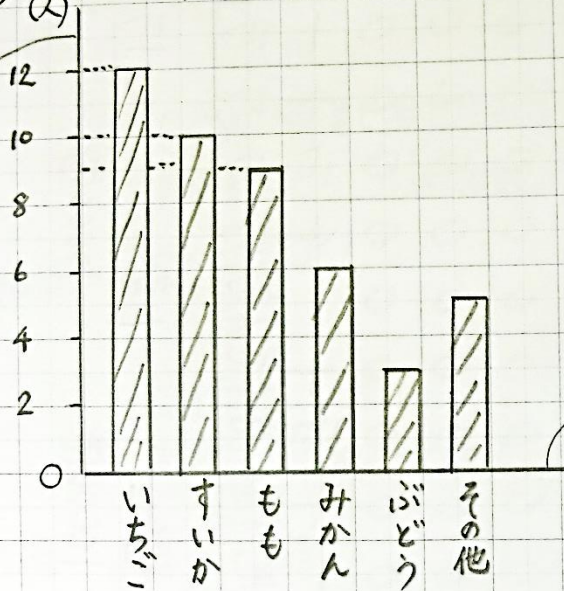
棒グラフ... ① 棒の長さによって、数や量の大小をくらべる時に使う。

② グラフの左側が一番大きい数になり、右側へ行くほど小さい数になる。

③ 一番右側に、その他をおく。

棒グラフ (人)

たてじく
目もりは
きんぐにちよ
一番上に
たてを
()で表



すきなフルーツ調べ → 表題という

何を調べたのか分かるように、グラフには、表題を必ず書く

よこじく
調べたこうぐを、
左から大きい順で並べる。
一番右側にその他をおく

たてじくのみもりに合わせて、それぞれのこうぐの人数を読む

いちご 12人 . すいか 10人 もも 9人

みかん 6人 ぶどう 3人 その他 5人

すきなフルーツ調べに参加した人は、全部で 45人

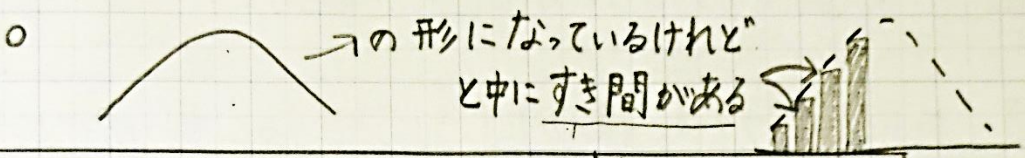
$$(12 + 10 + 9 + 6 + 3 + 5 = 45)$$

P.20 ~ P.23

折れ線グラフを知る.

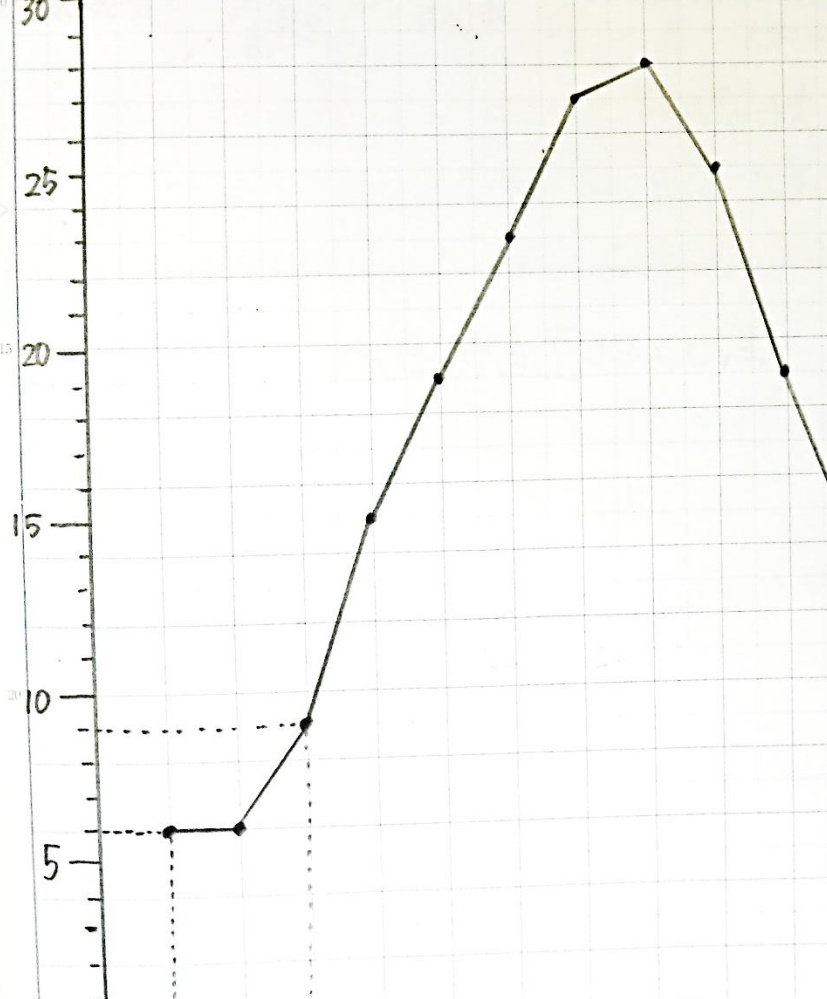
P.21 ① 神戸の気温の変わり方を表すには、どのようなグラフにしたら？

- P.21の1年間の気温の変わり方(神戸)は、棒グラフ。
1,2月が低くて、7,8月が高い。



② 変わっていくものの様子を表すには、折れ線グラフを使う。

(度) 1年間の気温の変わり方(神戸)



- ① 横は、月
たては、気温
※ ()の単位を確認する
- ② たては1目もりは1度
※ 数直線の読み方と同じ
- ③ 9度
※ たてはと横はのふちのた
とろを読み
- ④ 5月と9月
※ たてはの19度を
横にずらしていき、点の
ぶちがる月を読み
- ⑤ よくない。
棒グラフのように気温の高
い夏に並べると月による
気温の変化の様子が
分からないから。

P23 ② 折れ線グラフの変わり方

こうた 2月から8月までは、気温が上がっています。

みさき 8月から12月までは、気温が下がっています。

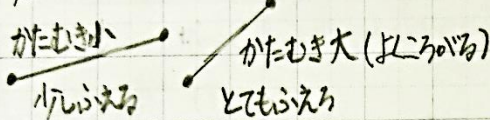
しほ 気温の上がり方がいちばん大きいのは3月から4月です。

りく 気温の下がり方がいちばん小さいのは8月から9月です。

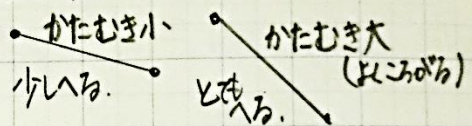
🐼 気温が変わらないのは1月から2月です。

🐼 折れ線グラフでは、線のかたむきに注目すると、変わり方がよく分かる。

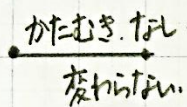
• 右に上がる → ふえる



• 右に下がる → へる



• まっすぐ → 変わらない



まんさんスキル 9 をやりましょう。

P.24 ~ P.27

折れ線グラフのかき方を知る。

R.24 [3]

折れ線グラフのかき方

- ① 横じく「月」をとる。同じ間^{かん}かくで目もりをふる。(月)のように()に単位を入れて、一番最後に書く。
- ② たてじく「気温」をとる。一番高い気温が表せるように、同じ間^{かん}かくで目もりをふる。(目もりのつけ方を考える。〰〰も使う。)(度)のように単位を()に入れて一番上に書く。
↳ 1-ト 22ページ
- ③ たてじくと横じくがぶつかるところに、点を打ち、直線^{ちくせん}でつなぐ
- ④ 表題を書く。(表題を一番最初に書いてしまってもOK。) ↳ かならず定ま^まる。

※ 折れ線グラフは変化の様子を表すためのグラフなので、たてじくも横じくも、目もりを同じ間^{かん}かくでとることが大事。

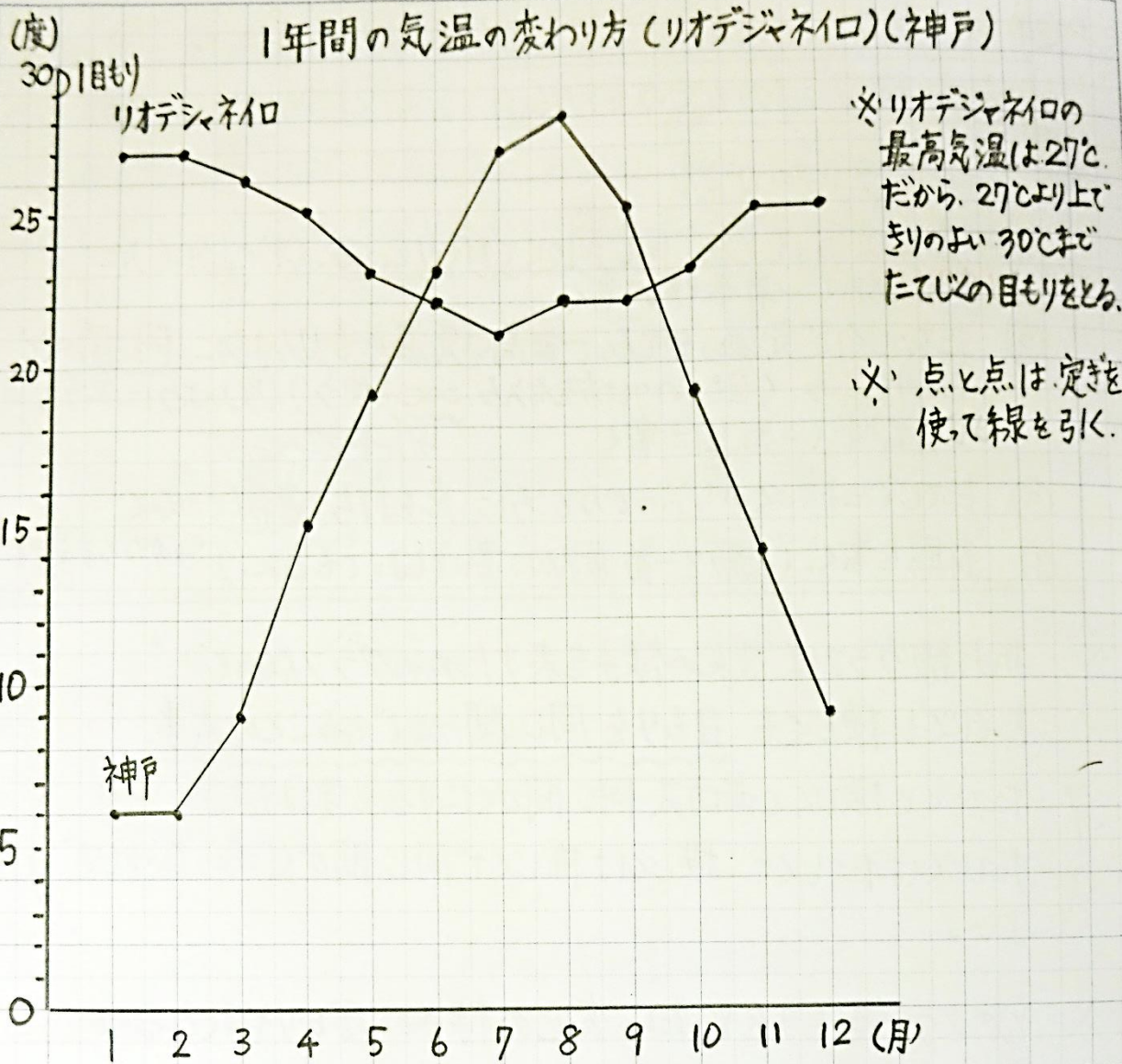
(たてじくと横じくと両方共 同じ間^{かん}かくにする必要はない。
たてじくはたてじくで、横じくは横じくで同じ間^{かん}かくにならなければよい。)

※ どのように目もりをとったら、変化の様子が分かりやすくなるのか、考え、目もりをとることが大切。

※ 一つのグラフに、何本かの折れ線グラフを重ねる時は、直線の色を変えると見やすい。

※ 〰〰^{しゅうりく} 省田各の記号を使うと、変わり方の記録がより分かりやすくなる。
↳ 1-トの22ページ

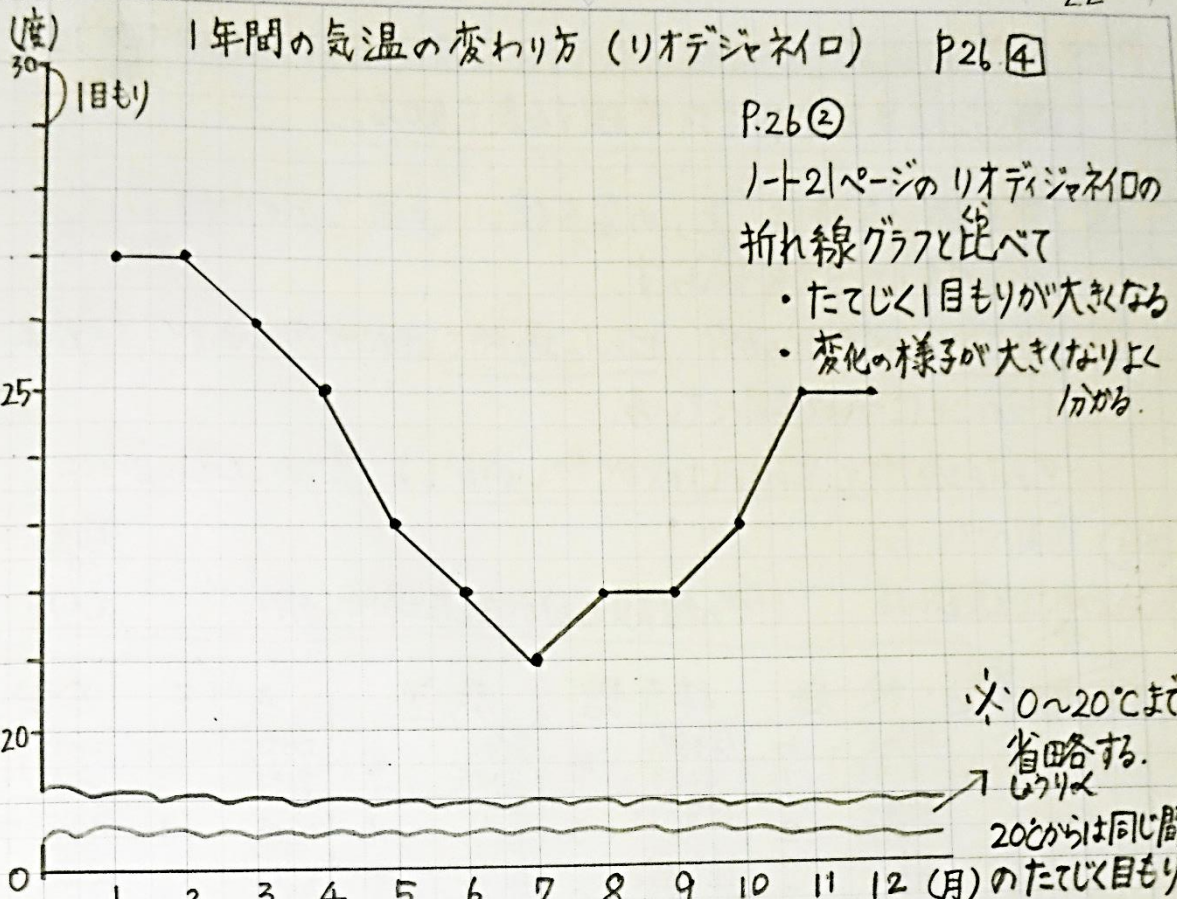
□に折れ線グラフを書いてみよう。



P.25 ① 気温が変わっていきいところがある。4月と5月の間の気温の下がり方が一番大きい。 20℃以下にはならない。

P.25 ③ 6月 1度 →もっといいかき方はないかな？ 1-22ページ

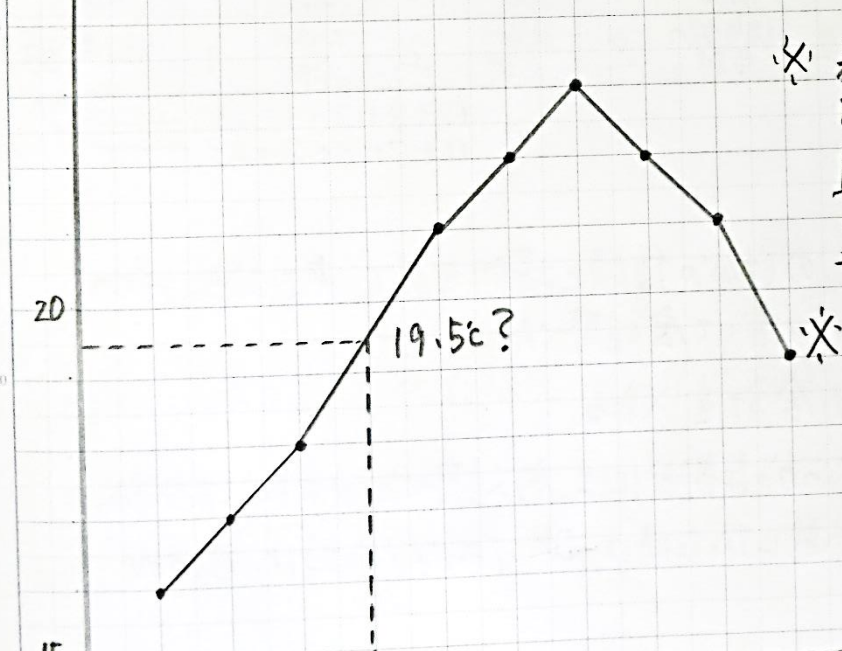
P.25 ④ リオより神戸の方が気温が高いのは、6月～9月
 リオは神戸より気温の変化が小さい。
 リオと神戸で気温のちがいがいちばん小さいのは6月で1度。
 いちばん大きいのは1月と2月で21度。



P.26 ②
 1-21ページのリオデジネイロの折れ線グラフと比べて
 ・たてじく1目もりが大きくなる
 ・変化の様子が大きくなりよく分かる。

※ 0~20℃までは省略する。
 20℃からは同じ間隔

1日の気温の変わり方 (4月25日調べ) P.27 ⑤



※ 表には11時の記録がないが、横じくの目もりは同じ間隔でないといけなく、11時をよばしてはいけない。

※ 11時は、19.5度くらいとグラフからは読めるが、それは調べた気温でないので、正しくない。

表の11時を

P.28 ~ P.31

調べた結果を分かりやすく整理する表を知る。

※ 数を調べる時は、「正」の字を使い (五画で分かりやすい) チェックをしてミス減らす。

※ どんなけがが多いのか? どんな場所でけがが多いのか?などは、1つのことについて調べている。

どんな場所でどんなけがが多いのかは、2つのことを同時に

P.29① 調べている。

※ この2つのことを表題にね。 (けがの種類とけがをした場所 (4月))

単
位
(人)

けがの種類 (場所)	校庭	体育館	教室	ろう下	合計
すりきず	校庭で すりきず 7	体育館で すりきず 4	教室で すりきず 0	ろう下で すりきず 0	すりきず 合計 11
打ぼく	校庭で 打ぼく 2	体育館で 打ぼく 3	教室で 打ぼく 1	ろう下で 打ぼく 1	打ぼく 合計 7
切りきず	校庭で 切りきず 2	体育館で 切りきず 0	教室で 切りきず 1	ろう下で 切りきず 0	切りきず 合計 3
ねんざ	校庭で ねんざ 1	体育館で ねんざ 1	教室で ねんざ 0	ろう下で ねんざ 0	ねんざ 合計 2
合計	校庭の 合計 12	体育館の 合計 8	教室の 合計 2	ろう下の 合計 1	全人数 23

$$12 + 8 + 2 + 1 = 23$$

$$11 + 7 + 3 + 2 = 23$$

表を作る時.

- ① P.29のけが調べ(4月)のけがの種類と場所を見て、あてはまるこまの部分が「正」の字を一画ずつ書いて全て調べる。
- ② それぞれ たてと横の合計を入れる。
- ③ たてと横の合計が、ぶつかった部分には、何人調べたのかを数えて記入する。たてと横の合計が全人数になった時は、OK. ならなかった時は、どこかがまちがっている。

P 29のけが調べ(4月)を見て、2つの表に数を入れて完成させよう。

けがの種類とけがをした時間(4月)

(人)

けがの種類 \ 時間	休み時間	じゅ業中	昼休み	放課後	合計
すりきず					
打ぼく					
切りきず					
ねんざ					
合計					23

表題(

) (人)

学年 \ けがの種類	すりきず	打ぼく	切りきず	ねんざ	合計
1					
2					
3					
4					
5					
6					
合計					23

「正」の字を書いてやってみよう。正の字は最後は数字にします。

P 30 ②

① 教科書の表に書こう。

先週	○	12	先週借りた人	} 先週だけ見る
	×	18	先週借りていない人	
今週	○	11	今週借りた人	} 今週だけ見る
	×	19	今週借りなかった人	

R31②)ートに「正」の字を書いて調べ。教科書の表に書こう。

先週	今週	人数	正の字	意味
○	○			先週も今週も借りた。
○	×			先週は借りて今週は借りない。
×	○			先週は借りない今週は借りた。
×	×			先週も今週も借りない。

} 先週も今週も
両方見てみる。

4年1組の本の利用のようす (人)

		今 週		合計
		借りた	借りない	
先週	借りた	○ 8	㊦	㊥
	借りない	㊩	㊧	△ 18
合計		□ 11	㊨	㊦

- ... 先週も今週も借りた
- ㊦... 先週は借りて今週は借りない
- ㊩... 先週は借りず今週借りた
- ㊧... 先週も今週も借りない
- ㊥... 先週借りた人の合計
- ... 今週借りた人の合計
- ㊨... 今週借りていない人の合計
- ㊦... 4年1組全員の人数

🐼 2つの見方で分けて表に整理して表すと、知りたいことがより分かりやすくなる。

P.31 ㊦

① 19人 ② 30人

※ 指定されたところを指でさわり確認しよう。

まんてんスキル ⑪と⑫をやろう。

P.32 しかしてみよう

棒グラフと折れ線グラフを重ねて使ってみる。

棒グラフ 救急車で運ばれた人数を表す。

たてじく左側が棒グラフの目もり。

棒グラフと折れ線を重ねて使う時は、多い順には並べない。

折れ線グラフ 最高気温を表す。

たてじくの右側が折れ線グラフの目もり。

① 6日. 34.2度
(棒グラフ) (折れ線グラフ)

② ふえている。 (折れ線グラフと棒グラフの両方を見る。)

③ 正しい。
気温が上がると人数がふえている。
気温が下がると人数が減っているから。

P33 たしかめよう

まねてんスキル 3 をやろう。

△ ① たて 気温 横 月

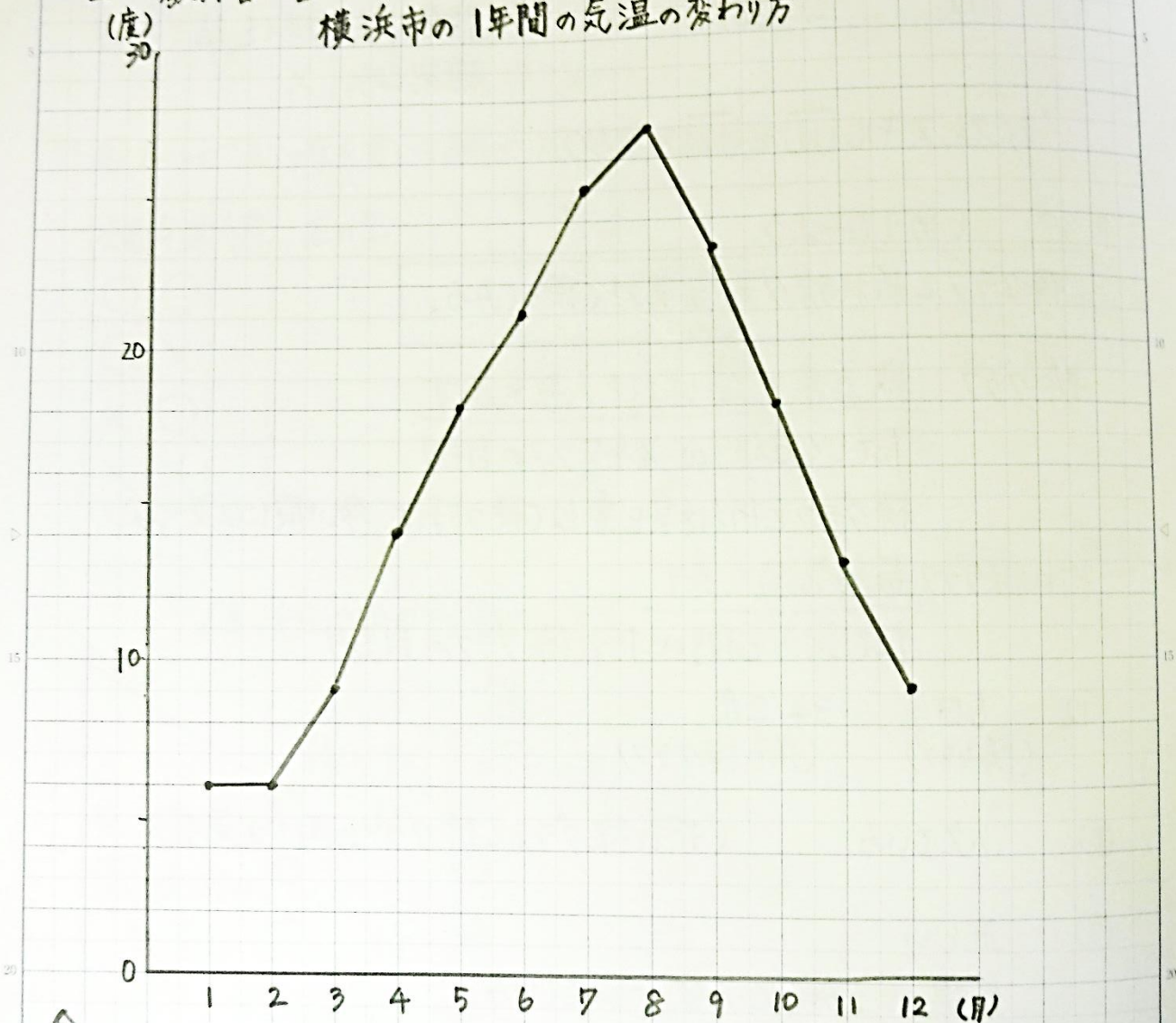
※ じの () を見よう

② 8月と9月の間

※ 下がる → 右に下がる部分

△ 教科書に書こう。

横浜市の1年間の気温の変わり方



△

場所	町	東町	西町	南町	北町	合計
交差点や せせらぎ道		4	3	② 4	5	16
暗がりや 木は暗い道		3	2	1	1	① 7
1層・少木			①			

- ② 16 - 4 - 3 - 5 = 4
- ① 3 + 2 + 1 + 1 = 7
- ③ 4 + 3 + 0 = 7
- ④ 7 - 3 - 2 = 2
- ⑤ ② + 1 + 1 = 6
- ⑥ 5 + 1 + 0 = 6

P. 34 データの特長に注目して目的にあったグラフを選ぶ。

棒グラフ いくつかのこもくの数の大小を比べる。

こもくは、多い順に左側から並べることが多い。

折れ線グラフ 連続している変化の様子を表す。

線のかたむきで変化の大きさを表す。

P. 35 おぼえているかな

① ① $0.5 > \frac{4}{10}$ ② $0.9 < 1$ ③ $0.2 = \frac{2}{10}$ * $0.1 = \frac{1}{10}$
($\frac{5}{10}$) ($\frac{2}{10}$)

② ① 1dL

② ポット 7dL 水筒 6dL びん 3dL コップ 2dL

③ $6 \div 2 = 3$ 3倍

③ ① 806 3750 0000 0000 ② 320 0000 0000

③ 40000 0000 0000 ④ 70 0000 0000

④ ① $42 \div 6 = 7$ ② $53 \div 8 = 6 \dots 5$

③ $40 \div 7 = 5 \dots 5$ ④ $72 \div 9 = 8$

⑤ $27 \div 4 = 6 \dots 3$ ⑥ $60 \div 2 = 30$

⑦ $63 \div 3 = 21$ ⑧ $55 \div 5 = 11$

数のならび方

① 1. 3. 5. 7. 9. 11 前の数に②をたす。

② 2. 4. 6. 8. 10. 12 2とひく

③ 3. 6. 9. 12. 15. 18 3のだんの答え

④ 1. 2. 4. 7. 11. 16
1 → 2 (+1) 2 → 4 (+2) 4 → 7 (+3) 7 → 11 (+4) 11 → 16 (+5)
前じゆばんから順番に 前の数に +1. +2. +3... とふえていく。

